

議会だよりは年4回(3月6月9月12月)開かれる定例会や臨時会での議案などの審議結果、一般質問の要旨などをお知らせしています。

令和5年度予算議案など

27議案を可決

令和5年第1回
定例会（3月議会）

第1回定例会は、2月22日から3月16日までの23日間で開かれました。今定例会では、市長から議案26件、報告1件が提出され、いずれの議案も原案どおり可決されました。また、議員から発議案1件（意見書）が提出され、原案どおり可決されました。一般質問では代表質問7人、個人質問3人が登壇し、市政に対する質問を行いました。（代表質問の要旨は2～3面、個人質問の質問項目及び請願・陳情は4面上段に掲載。）

議案と審議結果

採決結果の後に「表」とある議案の議員別の採決結果は4面をご覧ください。「全」とある議案は全会一致（全員賛成）で可決されました。なお、議会だよりでは結果のみをお知らせしていますが、詳しい審査状況などは議会中継や会議録（5月30日公開）をご参照ください。会議録の暫定版は4月28日からホームページで公開しています。

- * 議案第1号 一般職職員給与条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第2号 常勤特別職職員給与条例の一部改正（原案可決・表）
- * 議案第3号 会計年度任用職員給与等条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第4号 印鑑条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第5号 国民健康保険条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第6号 国民健康保険税条例の一部改正（原案可決・表）
- * 議案第7号 子ども・子育て会議条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第8号 放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第9号 家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第10号 特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第11号 附属機関設置条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第12号 手数料条例の一部改正（原案可決・全）

- * 議案第13号 白樺文学館基金条例の制定（原案可決・全）
- * 議案第14号 鳥の博物館条例の一部改正（原案可決・全）
- * 議案第15号 4年度一般会計補正予算（第12号）（原案可決・全）
- * 議案第16号 4年度国民健康保険事業特別会計補正予算（第3号）（原案可決・全）
- * 議案第17号 4年度介護保険特別会計補正予算（第3号）（原案可決・全）
- * 議案第18号 4年度後期高齢者医療特別会計補正予算（第3号）（原案可決・全）
- * 議案第19号 4年度下水道事業会計補正予算（第3号）（原案可決・全）
- * 議案第20号 5年度一般会計予算（原案可決・表）
- * 議案第21号 5年度国民健康保険事業特別会計予算（原案可決・表）
- * 議案第22号 5年度介護保険特別会計予算（原案可決・全）
- * 議案第23号 5年度後期高齢者医療特別会計予算（原案可決・全）
- * 議案第24号 5年度下水道事業会計予算（原案可決・全）
- * 議案第25号 5年度水道事業会計予算（原案可決・全）
- * 議案第26号 工事請負契約の変更（新廃棄物処理施設整備運営事業建設工事）（原案可決・全）
- * 報告第1号 専決処分の報告（損害賠償額の決定）

※議案名は、一部省略しています。

我孫子市議会で新クリーンセンターの視察を行いました。



今年度より本格稼働を始めた新クリーンセンター



視察の様子

市政に対する代表質問

今定例会は、10人が市政に対する一般質問を行いました。(代表質問7人および個人質問3人)紙面の都合上、代表質問は5項目以内の質問と答弁の要旨を、個人質問は4面に3項目以内の質問項目を掲載しています。



清風会
松島 洋 議員

5期目の公約実現に向けて

質問 老朽化した庁舎、学校、公共施設について見解は。

市長 更新等の状況を踏まえ、財政面で市の負担軽減が図れるのか、市民サービスの向上は図れるのかといった検討を行うとともに、市民の皆様や議会の意見を聞きながら計画の見直しを進めていく。

質問 賃金上昇期の人事、人材確保について我孫子市独自の方法は。

企画総務部長 市職員の給与は、地方公務員法に基づき、民間給与が上昇した場合においても、市独自に迅速な引上げを行うことは困難。職員の採用は、令和5年度から、自己推薦枠を除く事務職上級に係る職員採用試験について、9月から6月に前倒して実施する予定。内定時期を早め、他の自治体や民間企業に流れていた人材の確保につなげていく。

質問 手賀沼公園坂通り整備の課題は。



誰も取り残さない共生社会の構築を目指す我孫子へ

公明党
江川 克哉 議員

質問 令和5年4月1日から自転車用ヘルメット着用が努力義務化されるが、どのような啓発を行うのか。

市民生活部長 これまでも自転車用ヘルメット着用の安全性を広報、ホームページ、交通安全教室等で広く周知しているが、努力義務について改めて警察や関係機関と連携し、普及啓発に努める。

質問 小学生対象のZoom・ユーチューブを使用した盲導犬教室への参加や盲導犬小中学校キャラバン制度を活用した視覚障害者教育は大変有意義。市の見解は。

教育総務部長 障害者教育の中で盲導犬や視覚障害者を正しく知り、健康と命の大切さを認識する機会も必要と考える。機会を捉え、盲導犬教室や盲導犬小中学校キャラバ

市長 手賀沼の魅力化といった広域的な連携、手賀沼公園周辺の魅力化や商業観光に関する取り組み、適切な規制、誘導、道路本体の魅力的な整備など、これらの重要性について共通認識を持ちながら、市が一丸となって継続的に取り組むことが重要と考える。

質問 コロナ交付金の使途と効果の検証は。

市長 市内事業者の支援等を目的に、令和3年度・4年度に実施したキャッシュレス決済ポイント付与事業は具体的に効果の把握ができた。市内での決済総額として令和3年度に約6億9,000万円、令和4年度には約8億6,000万円の支援効果のほか、キャッシュレス決済の普及促進に効果があったと考える。

質問 図書標準を踏まえての学校図書の蔵書数の現状は。

教育長 現在約半数の学校が標準冊数を達成しており、ほかはおよそ8割から9割の達成状況となっている。

ンを各校に紹介していく。

質問 民生委員・児童委員の活動に対して幅広い層に周知・参加を呼び掛ける取り組みが重要。様々なサポートを行う人材の育成が必要では。

健康福祉部長 民生委員をサポートする協力員制度は、民生委員の意見を伺いながらメリット・デメリットを検証する。若い世代に民生委員・児童委員の認知を図り、将来的な人材確保を目指すことは大変重要と考える。先進地事例を参考に研究する。

質問 学校における色弱者にも識別しやすい「色覚チョーク」の使用状況は。

教育長 市内小中学校の半数以上の11校で使用。今後、チョーク購入の際は色覚チョークに移行するよう、学校に求めていく。

質問 行政サービスセンタ

ー入口付近や窓口に大きく「マイナンバーカード申請がここです」等の表示を。

市民生活部長 限られた展

示スペースに合わせ表示方法を検討していくとともに、引き続き市ホームページやLINE等を活用し、周知を図る。



無所属フォーラム
海津 いな 議員

市長5期目での

「選ばれる魅力あるまち」へ

質問 コロナ禍で検査機関に出向くのが難しい時期が長く、特定健診にも影響があったと思われるが、その傾向を把握し、どう対処したか。

健康福祉部長 緊急事態宣言を発令した令和2年度に受診率が前年度より4%低下したため、3年度はポスター掲示等で健診の必要性を呼びかけた結果、3%上昇。4年度は特定健診結果レポートの送付等を行い、受診率は前年度と同様もしくは増加の見込み。

質問 本市の健康寿命の在り方と、それに伴う健診の対象をどのようにしているのか。

健康福祉部長 市では、心も身体も健康プランを策定し、全ての世代における生活習慣の改善を目指し、市民自ら取り組む健康づくりや、市民の健康づくりを支える取り組みを行っている。

質問 近年の社会変化を踏まえ、空き家削減について市はどう捉えているか。



介護人材の確保と生活困窮者支援

あびこ未来
早川 真 議員

質問 介護保険料について、市民生活が逼迫している中、令和4年度末の特別会計基金残高が16億円強あるため、今後の保険料改定も抑えられるよう提案するが、見解は。

健康福祉部長 現時点では分からないというのが率直な回答。なるべく現状維持ができるよう、来年度の計画の中で、具体的に考えていきたい。

質問 介護人材確保のための市からの支援策検討を。

健康福祉部長 人材の確保は非常に重要な問題だと考えている。もしできることがあれば、積極的にお手伝いをしていくという意識を持ちながら、介護人材不足解消の一役を担えればと考える。

質問 低所得者等への支援は急務。物価上昇局面における総合的な対策や社会保障と税の一体改革の推進など、国

都市部長 本市の空き家は、極端な増加は見られない傾向で、住宅リフォーム補助金の利用により空き家の発生を抑止する効果につながっていると考える。また、我孫子市空き家バンクでさらに空き家の削減に努めていきたい。

質問 慣らし保育について、親の準備期間等についてもヒアリングの必要があるのでは。

子ども部長 本市は唯一他市に先駆けて産休・育休明け予約制度を実施している。かなりの期間、心の準備もできるので、スムーズに勤務復帰できるものと認識している。

質問 ふるさと大使の青木功氏にさらに御協力いただける取り組みを。また、女性ふるさと大使の選任を。

環境経済部長 青木功氏もお忙しい方ではあるが、積極的に何ができるか協議していく。ふるさと大使は男性、女性問わずに、我孫子市にゆかりのあるふさわしい方がいれば交渉していきたい。

や県と連携して、支援策を。

健康福祉部長 本市では、生活困窮者自立支援制度の相談窓口を市直営で運営し、相談支援を行っている。また、生活保護制度の利用や住居確保給付金による取り組み、一時生活支援事業などの体制を整えている。

質問 市民手作り公園事業について、大きな木の伐採・剪定、公園内のバリアフリー等、ボランティア団体が要望する実費に対しては、市が主体的となって、迅速に対応を。

都市部長 基本的に、要望に関しては極力応えている。寄り添った形できちんと対応するよう努力していく。

質問 利根川ゆうゆう公園デイキャンプ場について、管理がずさんであることを再三指摘したが、この間の改善策と新年度の体制は。

都市部長 令和4年度は、
=次ページ左上に続く=

＝前ページ右下から続く＝
夜間利用禁止看板の設置や利用マナー向上啓発等を行った。令和5年度は、大型連休期間



星野市政・5期目を迎えるにあたって

蒼新会
西川 佳克 議員

質問 星野市政・5期目の公約実現に係る目標数値、達成期限、期間、財源、工程は。

市長 5期目の政策集では、9つの政策を取り上げた。これらの政策は、継続事業も含め、任期中に着実に進めるとともに、市単独の財源で実現が難しい施策については、国や県あるいは民間の補助について情報を収集し、これまでと同様、積極的に国等に足を運んで要望を行うなどしながら財源確保に努め、順次着手をしていきたいと考えている。

質問 当選後の記者会見の場で、庁舎移転建て替えについて述べているが、我孫子市公共施設等総合管理計画との整合性について市長の見解は。

市長 具体的な検討が始まっているものではなく、引き続き公共施設等総合管理計画に基づいて、施設の長寿命化や適性配置の検討を進めていく。現時点では庁舎の個別施設計画を変更したり、新たな

に入口のバリアード開閉と警備委託を実施し、利用受付システムの試行を予定している。

事業計画を策定したりすることは考えていない。

質問 リサイクルセンターの計画、事業スケジュール、概算予算に変更はないか。

環境経済部長 新たな資源化施設の整備については、今年度に施設整備検討業務を実施しており、来年度中に施設整備の方針を決定し、令和6年度に新たな資源化施設の詳細計画を策定する予定。詳細計画の策定にあたり、施設整備の内容、施設規模、事業費などについては、前計画と大きく変更となることが予想されるが、費用対効果を十分に検証した上で決定する。

質問 光熱水費の上昇に伴う中長期化を見据えた今後の対策は。

環境経済部長 公共施設の再生可能エネルギーは、9施設に太陽光発電を導入。また、新クリーンセンターではバイオマス発電を導入している。今後も再生可能エネルギーの導入を推進していく。

子高齢化に対応した持続可能な都市づくりに向けて、我孫

子市が備えているコンパクトな都市機能を維持していく。



清風会
高木 宏樹 議員

不登校特例校開設の検討を

質問 積極的に高齢者に免許返納を推奨すべきでは。

市民生活部長 仕事で車を使用するなど様々なケースがあるため、積極的に返納を推奨することは難しい。運転へのリスクについて啓発するとともに、サポートカーの活用など、広報啓発に努めていく。例えば老人クラブの会合などでの広報を考えている。

質問 認知症患者見守りのために見守りシールの周知を。

健康福祉部長 広報をはじめ、認知症サポーターの養成講座で理解してもらい、いろいろな社会資源を使いながら見守り支援の周知について、今後も引き続き力を入れて取り組んでいきたいと考える。

質問 学校の校則について、生徒総会などで議論、要望され、実際に変わった事例はあるか。

教育長 今年度は、靴、コートの色の規定の見直しが数校あった。近年では、中学校

の自動販売機やタブレット端末の使い方などを生徒会でルールを決めたと聞いている。

質問 不登校特例校を今後設置する可能性は。

教育長 今後、未来永劫不登校特例校を設置・運営しないという選択肢はないと思うが、今の状況では厳しいと考える。今、心の相談員が兼務して在宅訪問等をしており、不登校児童・生徒の子どもたちが少しでも減っていくよう、教育委員会として努力して取り組んでいる。

質問 公共基準点の変換、復旧後には地籍調査の事業実施を検討すべきでは。

建設部長 地籍調査の実施は、災害時のライフラインの復旧など、重要性を認識しているが、実施には地籍調査の必要性に対する市民の理解などが必要となるため長い期間を要する。公共基準点の更新手続に合わせて、実施方法について近隣市町村の動向を踏まえながら検討していきたい。



これからの我孫子市について

日本共産党
岩井 康 議員

質問 「活力あふれにぎわいのあるまちづくり」について、商業観光まちづくり大綱の内容が11月実施の勉強会から変わっていないのでは。

環境経済部長 勉強会での指摘を踏まえ、大綱の考え方の背景となる商業観光まちづくりデータブックを別冊で作成し、片仮名用語は見直しや和訳を併記。具体的な取り組みは事業集を作成し、考え得る事業を掲載した。令和5年度から大綱を基に、商業と観光の振興に取り組む。

質問 地域公共交通の維持確保と利便性向上では、市内東地区の活性化を図るためのシャトルバスの実証運行、既存路線バスの再編など、いつまでに具体化するのか。

副市長 実証運行に当たり、新型コロナウイルス感染症の状況や社会情勢を見極め、既存路線バスの再編も十分事業

者と協議を行いながら引き続き実証運行を行うための準備を進める。市民の活動がある程度戻った状況を見てデータを取り、今後の方針を決める。

質問 「カーボンニュートラルを実現するまちづくり」について、再生可能エネルギーや太陽光発電等との関係はどうなっているか。

環境経済部長 市では住宅用設備等脱炭素化促進事業補助事業により、太陽光発電システムや蓄電池、燃料電池システム、太陽熱利用システム、窓の断熱改修、電気自動車、V2H充放電設備等の導入を推進している。令和5年度は新たにプラグイン・ハイブリッド自動車や集合住宅用充電設備等への補助を追加する予定。

質問 我孫子市におけるコンパクトシティとは。

市長 都市計画マスタープランに基づき、人口減少や少

予算審査特別委員会を設置

令和4年度一般会計補正予算(第12号)、令和5年度一般会計予算を審査するため、予算審査特別委員会が設置されました。

委員は次の8人です。

◎松島 洋 ○佐々木豊治
西垣一郎 高木宏樹
山下佳代 飯塚 誠
岩井 康 久野晋作

◎委員長 ○副委員長

補正予算(第12号)は、歳入歳出予算の総額から5千500万円を減額し、519億6900万円とするものです。歳出の主な内容は、出産・すくすく子育て応援金給付事業、中学校施設整備事業が増額され、マイナンバーカード事務運営費、庁舎等維持管理費、児童手当支給事業などが減額されました。

令和5年度一般会計予算は、歳入歳出予算の総額を433億円と定めるものです。歳出の主な事業は、庁舎維持補修費、新型コロナウイルスワクチン接種体制等確保事業、道路維持補修費、鉄道駅バリアフリー設備整備事業(うち天王台駅ホームドア整備支援分)、小学校施設整備事業、給食運営費(うち学校給食費の補助・学校給食費負担軽減等補助金分)などです。

以上、議案2件について、3日間・約13時間にわたり慎重に審査した結果、令和4年度一般会計補正予算(第12号)については全員異議なく原案通り可決、令和5年度一般会計予算については賛成多数をもって原案通り可決すべきものと決定しました。

次回定例会のお知らせ

令和5年第2回定例会は、6月5日(月)に招集される予定です。会期日程は、5月30日(火)から市ホームページ内の市議会のページでお知らせするほか、広報あびこ6月1日号にも掲載いたします。

